社会貢献

全面マスク用マグネット固定方式メガネを開発・発売

―全面マスクを使用する様々な施設での利活用が可能に

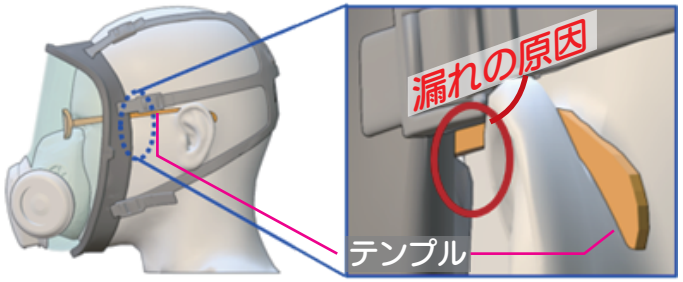
課題 全面マスクにおけるメガネの問題点

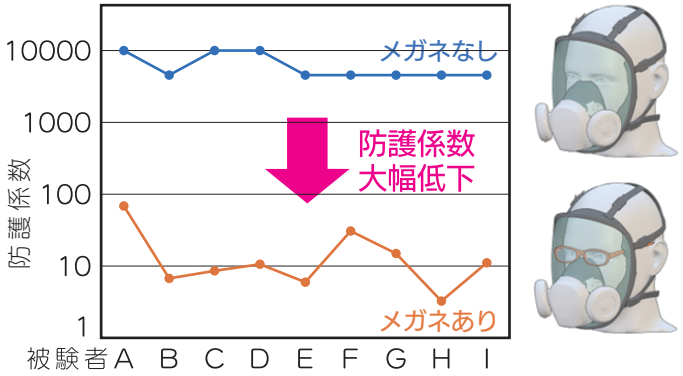
- 全面マスク装着時に漏れが生じ、マスクの気密性が低下する
- → 作業に従事する作業者が限定される → 疲労と被ばくに偏りが生じる

成果 「全面マスク用マグネット固定方式メガネ」を開発
全面マスクの気密性を損なうことなく作業が可能に！

全面マスクにおける「メガネ」の問題点

メガネのテンプルが、マスクに隙間を作る



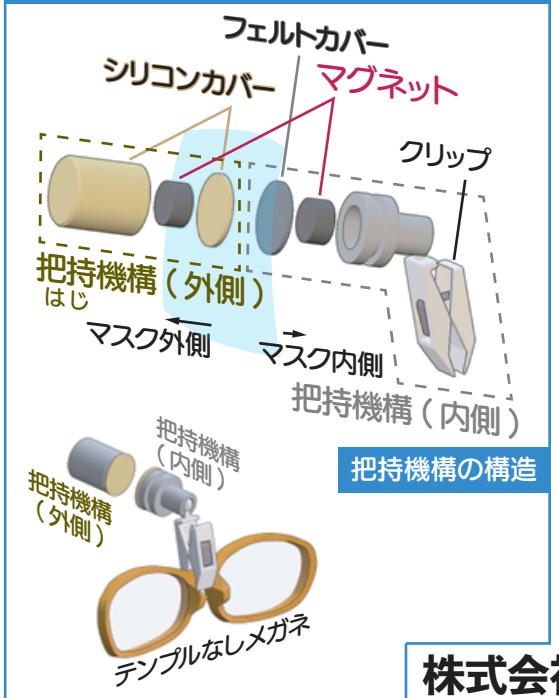


メガネをかけてない人しか作業できない

特定の人に疲労と被ばくが集中

「全面マスク用マグネット固定方式メガネ」を開発

テンプルのないメガネ → マグネットで固定



マスク装着例

マグネット（外側用）を動かすことでメガネの位置の微調整が可能

化学施設、生物施設、医療施設、消防施設 etc...
原子力施設以外への応用も可能

受賞 文部科学大臣表彰

特許 出願済

株式会社コクゴ 茨城東海支店と産官連携により共同開発

2023年 株式会社コクゴより
3月1日 発売

想定される活用例 汎用性が高いので、全面マスクを使用する原子力以外の施設等でも利活用可能